

小樽南ロータリークラブ会報

よいことのために
手を取りあおう

Rotary



2025-2026年度R1第2510地区目標

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 会員増強 | 5. 女性会員増強 |
| 2. クラブ活性化 | 6. 会員研修充実 |
| 3. 奉仕活動推進 | 7. 紛争予防と平和推進 |
| 4. 若い世代とのつながり強化 | 8. ロータリー財団活動強化 |

My Rotary
2510地区ホームページ
ICT委員会Facebook
各委員会へのメール



2025-2026年度地区活動方針
Revival (リバイバル)
～原点に立ち返り、未来への繁栄へ～

- 例会場：オーセントホテル小樽 ● 例会日：毎週金曜日 12時30分
- 事務局：〒047-0032小樽市稲穂2-15-1 (オーセントホテル内) TEL.0134-27-8123 FAX.0134-26-6935
- Club Homepage：URL <https://rid2510.org/otarusouth/>

1960年創立
昭和35年2月5日

26

2026年4月3日発行
通巻第3123号

- 今週
来週
再来週
- 4月3日 ● gift of voice 代表 アナウンサー 石橋 やちよ氏 卓話
 - 4月10日 ● 小樽観光協会 事務局次長 永岡 朋子氏 卓話
 - 4月17日 ● 市立小樽文学館 亀井 志乃氏 卓話

■市内高校生ランチミーティング

■ロータリーソング【それこそロータリー】

■会長挨拶【佐藤友美会長】

小樽市内の各校からお越しいただいた10名の高校生の皆さん、本日はようこそ小樽南ロータリークラブの例会へお越しくございました。まずは皆さん、驚かせてしまっておめんなさい。いきなり大人が集まって、大きな声で「それこそロータリー」と歌い出す姿を見て、きっと面食らってしまったことでしょう。

これは私たちの例会で欠かせない恒例の儀式なのですが、皆さんの目には少し不思議な光景に映ったかもしれませんね。

本日の例会は、小樽市内の高校と地域社会、そして企業を繋ぐ「小樽学びコンソーシアム」と、当クラブの共同事業として開催いたしました。この「ランチ交流会」は、これからの小樽を担う皆さんと、地域の経営者が直接言葉を交わす大変貴重な機会です。この素晴らしい取り組みにご尽力いただき、本日この後のプログラムで趣旨説明もしてくださる小樽潮陵高等学校の佐藤一昭校長先生、本日はお忙しい中ありがとうございます。

さて、ロータリークラブの会員の皆さん。今日はいつも以上に若々しく、フレッシュなエネルギーが会場に満ちています。皆さんも高校生の皆さんの感性に触れ、この交流を存分に楽しんでください。そして高校生の皆さん。

今日は難しい会議ではありません。「オーセントホテル小樽」自慢の美味しい料理がビュッフェ形式で用意されています。自由で気軽な会ですので、どうか緊張せず、リラックスして食事と会話を楽しんでください。皆さんが将来、この小樽でどのように羽ばたいていくのか、そのヒントが見つかるような楽しいひとときになることを願っています。

本日はどうぞ、よろしくお願いたします。

■出席報告

2026年3月27日

総会員数51名 欠席者数25名

伊早坂、石上、小笠原、太田、桂、中井、拝田、馬場、吹田、堀内、前川、松尾、工藤、斉藤(英)、佐藤(公)、佐藤(勉)、鈴木、松浦、宮川、湊、水谷、山下、山田(厚)、山田(佳)、米山

■小樽潮陵高校 佐藤校長挨拶



このたび、生徒の学びをより深めることを目的として、さまざまな交流の機会を設ける取組を始めさせていただきました。高校生が企業の皆様や経営者の皆様と交流する一つの機会、またそのきっかけとし、本日のランチミーティングを開催する運びとなりました。高校生が多くの方々と触れ合う機会を持てるようにと佐藤校長にお願いして本日の会を設定していただいた次第です。

将来的には、各地域で行われているような高校生のリーダー育成を目的とした取組に近い形へと発展していければとも考えております。もちろん、そこまで堅苦しいものである必要はありませんが高校生が学校生活だけでは得ることのできない、社会人としての素養や考え方を広げ深めていくためには、皆様方のご経験やお考えに触れることが大変意義深いことだと感じております。

高校生はそうした学びを柔軟に受け止め自らの糧としてくれるものと期待しておりますし、このような交流を重ねることで将来的には小樽を代表するような生徒へと成長してくれるのではないかと考えております。

そのような思いも込めて、今回限りではなく、今後もこうした会を継続して開催していただければと願っております。参加してくれる高校生にとっては貴重な経験となり、それが自信へとつながり将来に向けた活躍の一助となることを期待しております。

本日は記念すべき第1回目ということもあり、あえて特定のテーマは設けておりません。まずは自由に意見交換をしていただきその中から共通の話題や新たな気づきを見つけていただき次回以降へとつながるきっかけにしていただければと考えております。

また、可能であれば来年度以降夏休みや冬休みなどを活用し、少なくとも年2回程度このような会を定期的開催できればとも思っております。形は多少変わっても構いませんが皆様と高校生が集い直接お話しできる機会を継続して設けていければ大変ありがたく存じます。

市内高校生ランチミーティング



■小樽潮陵高校 佐藤校長よりご報告

「学びコンソーシアム小樽」が推進する、学校と企業とが連携した取組として、小樽南ロータリークラブ主催の「ランチ・ミーティング」が行われました。

ロータリークラブの皆様と高校生がテーブルを囲み、食事を楽しみながら、終始、和やかな雰囲気でのミーティングが行われ、学校生活の様子や将来の夢、会社の様子など、様々な話題で会話が盛り上がりしました。

参加した高校生たちからは、「いろいろな話が聞けて良かった」「また参加したい」といった声が、ロータリークラブの皆様からは、「高校生と話ができて新鮮だった」「今後も、継続して実施していきたい」といった声が聞かれました。

中には、軽音楽部で活動している生徒さんに、「別の会で演奏してもらいたい」といった話も飛び出し、生徒の新たな活動場所を創出できるよい機会として、発展が期待できるミーティングとなりました。ご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。

まごころ箱 いつも有難うございます！

佐藤（友）会員…佐藤校長はじめ、市内高校生の皆様本日はありがとうございます。佐藤校長新天地でのご活躍期待您的ます。

荒田 会員…市内高校生との交流の機会をいただきありがとうございます。

入金集計額 令和 7.7.1 ~ 令和 8.3.27 (12,000 円)

合計 525,500 円